

# 優先交渉権者選考審査基準

## 1 技術点に関する審査基準

### 【注意事項】

- 企画提案書に記載する内容は全て本業務における実施義務事項として事業者が提示し、かつ提案価格内で契約するものであることに留意すること。(ただし、評価分類5に記載する内容は、今回の契約範囲外であるが、価格を別途積算すること。)
- 実施義務事項ではなく、参考として記載が必要である場合には、【参考】と明示し、記載する用紙を分け、混同する可能性を排除すること。
- 提案価格外として記載が必要である場合には、【価格外】と明示し、記載する用紙を分け、混同する可能性を排除すること。
- 説明は文章をもって行い、図等はその補助として用いること。図のみの説明は認めない。
- 契約書(案)、サービス仕様、業務仕様、その他甲府市が事前に公開した各種事業関連図書の内容を前提条件として提案すること。

評価分類			配点	評価基準		評価分類の得点
				評価項目	評価のポイント	
1.事業実施全般	1.1.本事業の取り組み・受託実績	1.1.1.本事業の取り組み	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案全般の総括を示すと共に、事業者・構成企業・提供サービス等の特徴を提案すること。</li> <li>本事業の実施手法を理解し、事業者としての取り組みを体系的に分解して示すこと。</li> <li>コスト目標、利用者満足度や業務改善目標等、本事業の実施評価指標を採用理由と共に示し、各目標の効果測定の方法及び具体的な算出方法を提案すること。また、提案する指標の採用例と実現効果の例も示すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>提案内容全体がポイントを押さえ、分かりやすく整理されているか</li> <li>事業者の提供サービスや提案内容の特徴が表現され、甲府市のメリットやリスクが整理されているか</li> <li>指標や目標が具体的な理由と共に明示されているか</li> <li>事業全体のリスクを最小化するための工夫や提案が行われているか</li> <li>提案される内容は甲府市への貢献度が高いか</li> </ul>	
		1.1.2.受託実績、その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業に関連する受託実績を示すこと。</li> <li>その他甲府市へ提案する内容について示すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>本事業に関連した受託実績が十分か</li> <li>提案される内容は甲府市への貢献度が高いか</li> </ul>	
	1.2.事業継続	1.2.1.大規模災害への対応	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模災害等により、サービスの提供が困難となる事態が発生した場合に備え、具体的な対策を示すこと。災害のパターンや発生時からの時間的なフェーズ毎に、システム上の対策及び事業者の体制等について具体的に提案すること。</li> <li>大規模災害に備えたバックアップや通信回線の考慮、庁舎内への保存等の構成について示すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>システム構成上の対策だけでなく、施設・設備や運用面における考慮がなされたサービス提供が考慮されているか</li> <li>災害レベル別に、具体的な回復目標が定義され、適切な対策が採られているか</li> </ul>	
		1.2.2.事業継続手法		<ul style="list-style-type: none"> <li>運営管理期間が終了し、新しい事業へサービスを遅滞無く引継ぐための具体的な手法、ドキュメント及びシステム等について示すこと。</li> <li>事業者もしくは構成企業・製品製造元等の破綻等により、サービスの継続が困難となった場合において、それぞれのパターン毎に、具体的な対策を示すこと。事業者の破綻時には第三者へサービスの提供を引き継ぐために必要な対策について、それ以外の場合には、サービスの提供に支障を来さないために必要な対策について、具体的に提案すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>業務データを甲府市へ遅滞無く返還するための、ドキュメント、システム、情報提供が具体的に定義されているか</li> <li>事業者との協議や調整が必要なく、業務データを移行できる仕組みが整えられているか</li> <li>破綻のケース毎に、具体的な対策が示されているか</li> <li>構成企業や製品提供元等の破綻があってもサービス提供を保証するための仕組みが考慮されているか</li> <li>事業者の破綻時にサービスを即時に停止させないための配慮がなされているか</li> </ul>	
1.3.甲府市へのコミットメント			5	<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業の範囲を問わず、甲府市とのパートナーシップを実現するために、特に甲府市へ提案する内容について示すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>甲府市へのパートナーシップが、事業者の責任者によって明示されているか</li> <li>コミットメントは抽象的なものでなく、具体的な成果や便益の伴うものか、甲府市への貢献度が高いか</li> </ul>	
2.システムの提供	2.1.サービス構成		5	<ul style="list-style-type: none"> <li>提供するシステム及びサービス提供拠点について、サービス提供の全体像を示し、具体的な構成や提供拠点を甲府市が受けるメリットと共に示すこと。</li> <li>提供するシステムやサービスの特徴を示し、サービス品質を事業期間中達成可能であることを示すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>提供されるシステム及びサービスが提案要求事項を網羅し、サービス品質の達成・維持が可能か</li> <li>事業者でのプログラム管理や各サーバにおける構成管理、拠点の配置や運営手法など、事業者の工夫が甲府市にとってもメリットが高いものか</li> <li>利用側にとって、特定のクライアント・OS・ブラウザ等に依存しない工夫がされており、将来的に柔軟なサービス提供が可能となっているか</li> </ul>	
	2.2.システム構築手法・スケジュール		10	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕様決定、構築、テスト、データ移行、操作研修、本番稼働の手法について示すこと。</li> <li>各フェーズの作業構成(WBS)を示し、WBS単位での詳細スケジュールを示すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>甲府市の負荷が少ない手法か</li> <li>リスクなく短期で構築及び本番稼働が可能な手法か</li> <li>WBSが適切に分解され、WBS単位でのスケジュールが示され、プロジェクト全体を網羅しているか</li> <li>無理なく実現性の高いスケジュールとWBSが計画されているか</li> </ul>	
	2.3.品質の確保		5	<ul style="list-style-type: none"> <li>要求仕様の確認・決定、移行データの確認、提供されるシステムの機能・品質の確認、業務仕様の充足度の確認(稼働後に問題なく業務が遂行可能か)、等の作業において、甲府市の負荷を低減し、かつ運用品質の確保・確認が十分に可能な手法を提案すること。</li> <li>方法論ではなく、具体的な手法・ツールとして現実的であるものを提案すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>要求仕様の確認は効率的かつ網羅的に可能な工夫がされているか</li> <li>移行データの確認は効率的かつ網羅的に可能な工夫がされているか</li> <li>運用テストにおいて本番稼働以降の品質が確保できる工夫がされているか</li> <li>運用後のオペレーションについて、通常時だけでなく、イレギュラーな処理も含めて確認できる工夫がされているか</li> </ul>	
3.サービス運用	3.1.サービス運用手法	3.1.1.サービス運用スキーム	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営管理期間中におけるシステムの運営スキーム、運営時のシステム構成について示すこと。</li> <li>サポートデスク他、システム、ソフトウェア、ハードウェア等のサポートサービスの内容・品質について具体的に示すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>運営管理期間中、システムの運営を安定して継続するための体制・システム構成について具体的に示されているか</li> <li>技術や人材等の変化に対応し、よりよいシステムを提供するための工夫について具体的に示されているか</li> </ul>	
		3.1.2.サービス品質の維持		<ul style="list-style-type: none"> <li>システムの品質を維持するためにどのような手法・対策を用いるのかを示すこと。</li> <li>サービス仕様を満たすためにシステムの一部もしくは全面更新を行う予定がある場合には、その内容について具体的に示すこと。</li> <li>障害発生時におけるリスクや影響度合いを抑える取り組みや、障害復旧を早める取り組み及びシステムについて具体的に示すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>運営管理期間中、システムの運営を安定して継続するための体制・システム構成について具体的に示されているか</li> <li>サービス品質を維持するための方策、システムの更新手法、更新予定について具体的に示されているか</li> <li>システムやサービスの品質、セキュリティ状態を管理するためのノウハウや管理指標について具体的に示されているか</li> <li>技術や人材等の変化に対応し、よりよいシステムを提供するための工夫について具体的に示されているか</li> <li>個別のサービス単位での障害を検知し、迅速にリカバリするための工夫について具体的に示されているか</li> </ul>	
		3.1.3.セキュリティの維持		<ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティを維持するための仕組みやシステムについて示し、セキュリティ状態を具体的に検知・調査するための手法について示すこと。今後の国等のガイドランスへの追従について示すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>運営管理期間中、システムの運営を安定して継続するための体制・システム構成について具体的に示されているか</li> <li>技術や人材等の変化に対応し、よりよいシステムを提供するための工夫について具体的に示されているか</li> <li>セキュリティについて、単なる防御ではなく、暗号化やパスワード保護などの自動化や、不正な操作の積極的な検出、個人情報の検出など、今後の技術や社会の流れを見据えた提案が示されているか</li> <li>国等へのガイドランスへの追従方針が具体的に示されているか</li> </ul>	
	3.2.法制度改正対応、業務追加、機能追加		10	<ul style="list-style-type: none"> <li>当初契約費用内でカバーする法制度改正対応について基準と具体的な事例について示すこと。</li> <li>大規模法制度改正に相当する基準と具体的な事例、想定費用について提案すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>法制度改正が低コストで実現されているか</li> <li>当初契約費用内でカバーする範囲が広いのか</li> <li>大規模法制度改正の基準が具体的であり、甲府市の負担が軽減される工夫がされているか</li> </ul>	
3.2.2.業務追加、機能追加対応		<ul style="list-style-type: none"> <li>当初契約費用内でカバーする業務追加、機能追加対応について基準と具体的な事例について示すこと。</li> <li>業務追加、機能追加を実施する際に甲府市の負担を軽減する取組について提案すること。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか</li> <li>業務追加、機能追加が低コストで実現されているか</li> <li>当初契約費用内でカバーする範囲が広いのか</li> <li>その他甲府市にとって負担が軽減される提案がされているか</li> </ul>		

評価分類		配点	評価基準		評価分類の得点
			評価項目	評価のポイント	
4.マネジメント	4.1.体制	5	・各フェーズにおける体制及び主要メンバー(サービス提供開始まで交代は原則認めない)の能力・経歴・本プロジェクトに対しての稼働割合について具体的に示すこと。	・各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか ・プロジェクトマネージャ及び各リーダーは、能力・経験共に信頼に足る人物か	
	4.2.マネジメント手法	15	・サービス仕様書の内容を実現するため、課題管理、リスク管理、進捗管理、品質管理、性能管理等、プロジェクトマネジメントに関する具体的な手法について、用いるツールやドキュメントのテンプレートや実例を示しつつ提案すること。 ・甲府市と円滑なコミュニケーションを図り、認識のずれを防止するための仕組みとツールについて具体的に提案すること。	・各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか 特に、サービス仕様書の内容をよく理解しているか ・各種プロジェクトマネジメントの手法とツールが充足しており、事業者における実施経験が実例と共に示され、かつそれぞれのツールとサンプルが示されているか ・甲府市の各部門と確実なコミュニケーションを図るための考え方、手法、ツール、ドキュメント体系について実例と共に具体的に示されているか	
	4.2.2.品質向上の自動化		・運用における品質・効率化の確保、ミスの減少のためDevOps等の具体的な仕組みとツールについて示すこと。 ・レビュー品質の確保のための具体的な仕組みとツールについて示すこと。	・各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか 特に、サービス仕様書の内容をよく理解しているか ・運用における具体的な品質確保手法とツールの利用について具体的に示されているか ・レビュー品質の維持は効果的に実現されるか	
5.その他	5.1.コンビニ交付の対応	5	・コンビニ交付システムについて提案すること。	・各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか ・コンビニ交付システムについて必要な業務・機能について理解しているか ・甲府市の負担が軽減されるよう考慮されているか	
	5.2.その他事務改善、コスト削減提案	10	・甲府市の戸籍事務全般、戸籍従事職員の育成に寄与する提案について、ある場合は示すこと。	・各種仕様書、提案要求事項等を網羅し理解しているか ・戸籍従事職員の資質向上の手法について提案されているか	
合計		100			